

## 北里大学北里研究所病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	漢方医学的所見と漢方処方に関連を検証する前向き観察研究 (No. 15061)
当院の研究責任者 (所属)	小田口 浩 (漢方鍼灸治療センター)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	村松 慎一 (自治医科大学 地域医療学センター 東洋医学部門) 並木 隆雄 (千葉大学大学院 医学研究院 和漢診療学) 新井 信 (東海大学医学部 専門診療学系漢方医学) 貝沼 茂三郎 (富山大学医学部 和漢診療学講座) 柴原 直利 (富山大学 和漢医薬学総合研究所 漢方診断学分野) 三瀨 忠道 (福島県立医科大学 会津医療センター 漢方医学講座)
本研究の目的	日本の伝統医学である漢方医学は現在幅広く利用されているが、その診断根拠の多くを暗黙知に頼っている。本研究では、日常診療の中で患者さまから採取された漢方医学的所見とそれにより決定された処方の有用性 (効果・安全性を含む) を多数のデータを用いて検証することで、漢方診断の暗黙知を形式知化することを目的とする。具体的には、漢方基本処方と考えられる 33 処方*について、処方決定ロジックを伝統医学の本質を損なわない範囲で形式知化 (見える化、定量化) するというのが本研究の目的である。
調査データ 該当期間	2016 年 1 月から 2025 年 3 月までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に漢方外来を受診した初診・再初診患者さまで、33 処方を処方された 20 歳以上の方 (受診前 4 週間の間、漢方薬を服用していない方) ●利用する情報 カルテに記載のある診療記録
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話 : 03-5791-6346 メール : omrc-ebm@insti.kitasato-u.ac.jp 担当者 : 研究部 (若杉・関根)
備考	*33 処方の詳細に関しましては、研究部 (若杉・関根) へお問い合わせ下さい。 2023 年 4 月 1 日より、北里大学東洋医学総合研究所は「北里大学北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター」に名称を変更しております。